

東日本大震災速報

学会は4月号巻頭で東日本大震災に関する情報提供のお願いをしました。それを受け、会員から「東北地方太平洋沖地震に関する災害対応特別委員会」に寄せられた情報および提言を、今後継続的に学会誌に掲載し、広く会員各位にお知らせしてまいります。

農地等被害状況（仙台市若林区，平成23年3月25日撮影）

（写真提供：千葉克己正会員）



水田（仙台市若林区今泉）津波により湛水し、最近水が引いたと思われる。



排水路（仙台市若林区二木前）津波による多くの流木等が見られる。水は引いている。奥に見えるのは仙台南部道路。



水田（仙台市若林区二木前（仙台東部道路東側））車、家屋などの残がいで水田が覆われている。



水路（仙台市若林区笠神）車が水路に落ちている。水田、水路とも水は残ったまま。



農家（仙台市若林区種次）ビニルハウスが壊れている。1階部は浸水。トラクターが無事かは不明。



水田（仙台市若林区二木）水が残っている。

千葉県浦安市の大規模な液状化現象（平成 23 年 3 月 27 日撮影）

（写真提供：松本精一正会員）



液状化で吹き上がった砂が大量に集められていた（入船 6 丁目）



液状化で地盤が 30 cm ほど下がっていた（入船 4 丁目）



液状化で 70 cm ほど浮き上がったマンホール
（日の出、この区間で最大のもの）



液状化で噴出した砂の跡
（日の出、石垣に 20～30 cm の痕跡が残っていた）



京葉線新浦安駅前のエレベータ前が 40 cm ほど地盤が下がっていた。



湾岸線浦安 IC 横の歩道橋と取付道路に段差ができていた。